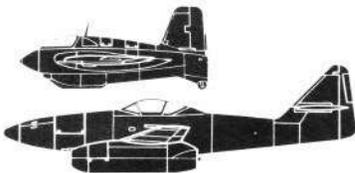


# MESSERSCHMITT Me262A Me163B

ミニジェット機シリーズNo.23

メッサーシュミット Me262Aシフルベ  
Me163Bコメト

作る前にお読み下さい。

★キットは飛行状態と停止状態のどちらかに仕上げるができます。

飛行状態の場合は（閉）の部品を使用し、停止状態の場合は（開）の部品を使用します。

★部品をランナー（枝）から切りはなす場合には手でもぎとらないでニッパーやナイフ等ていねいに切ります。

★胴体を接着する前には必ず、ねんどか、ビス等で機首におもりを入れます。

図-1 Me262の組立て

胴体接着後、人形、24、19を組立てたものを取付けます。

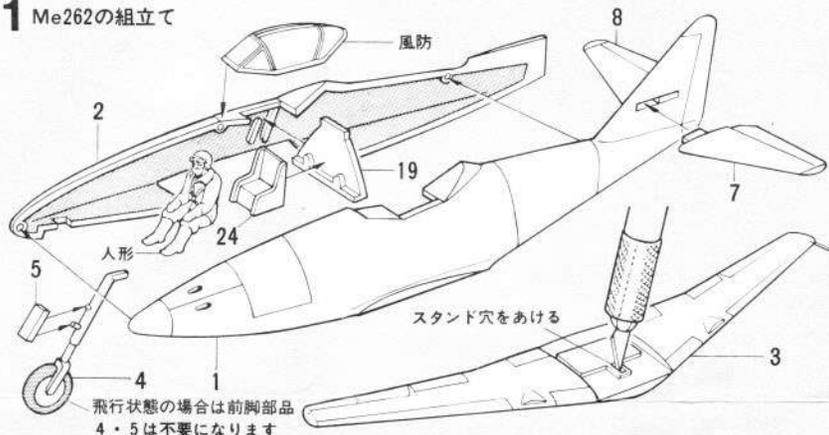
3のスタンド穴は薄くしておわれています。スタンドを使用する場合には図の様に穴をあけておきます。

機首には鉛又はネンド等でおもりを入れて下さい。

Me262の組立て



## 1 Me262の組立て



### Me262A-1aシフルベ

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 胴体 左           | 14. 主脚カバー-閉 左  |
| 2 胴体 右           | 15. 主脚カバー-閉 右  |
| 3 主翼             | 16. エンジン-コン後 2 |
| 4 前脚             | 17. 前脚カバー-B    |
| 5 前脚カバー-A        | 18. 主車輪 2      |
| 6 主脚柱 2          | 19. 背板         |
| 7 水平尾翼           | 20. 250kg爆弾 2  |
| 8 水平尾翼           | 21. 前脚カバー-閉    |
| 9 主脚カバー-A 左      | 22. 爆弾架 右      |
| 10. 主脚カバー-A 右    | 23. 爆弾架 左      |
| 11Lエンジン-ボッド下部 左  | 24. 座席         |
| 12. エンジン-ボッド上部 左 | 25. 主脚カバー-B 左  |
| 11Rエンジン-ボッド下部 右  | 26. 主脚カバー-B 右  |
| 13. エンジン-ボッド上部 右 | 27. エンジン-コン前 2 |

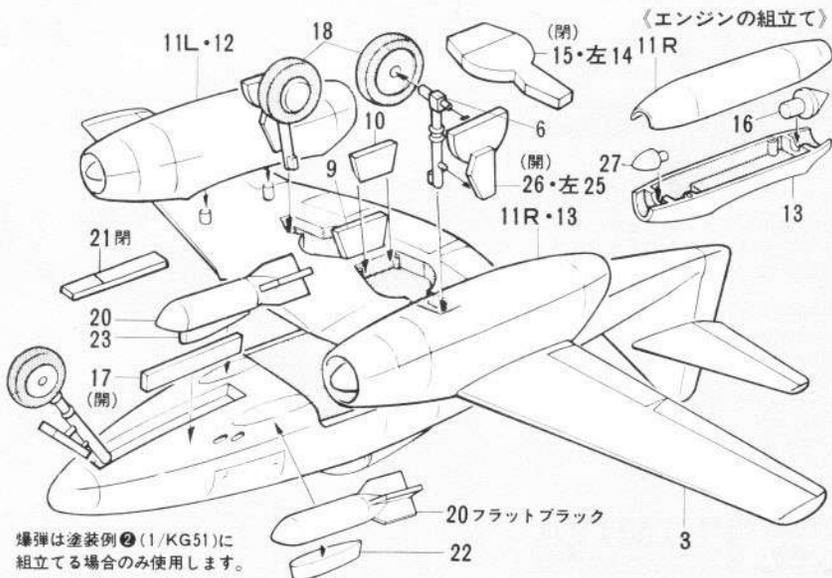


図-2 Me163の組立て

胴体を接着する前にパイロット、37を組立て、胴体に接着しておきます。脚部は離陸・停止状態、飛行状態、着陸体勢の3通りから選んで下さい。

《人形の塗装》

(フレッシュ(肌色))

(フラットブラック)

(フラットイエロー)

(パフ)

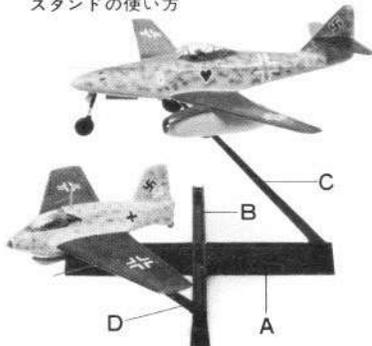
(フラットブラック)

(青灰色)



機体、人形の塗装にはタミヤカラーをご使用ください。

スタンドの使い方



飛行状態のときスタンドを使って下さい。CとDは、あなたの好きな位置へ差し込んでください。

《部品表》

Me163B-1aコメント

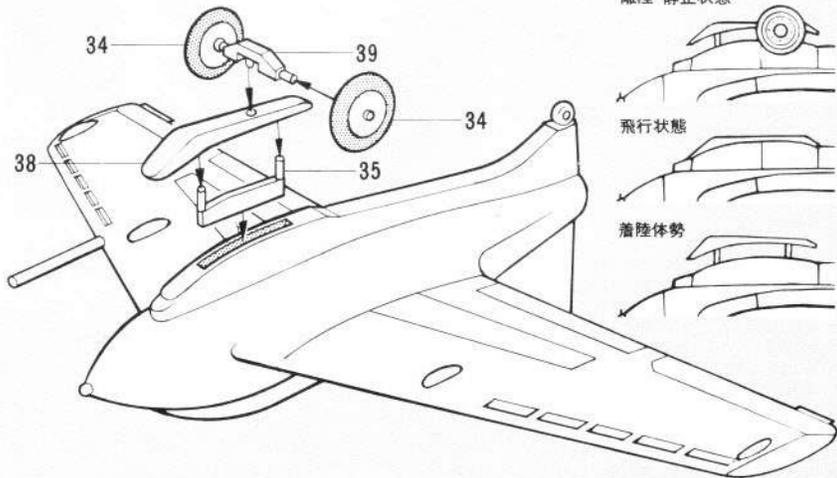
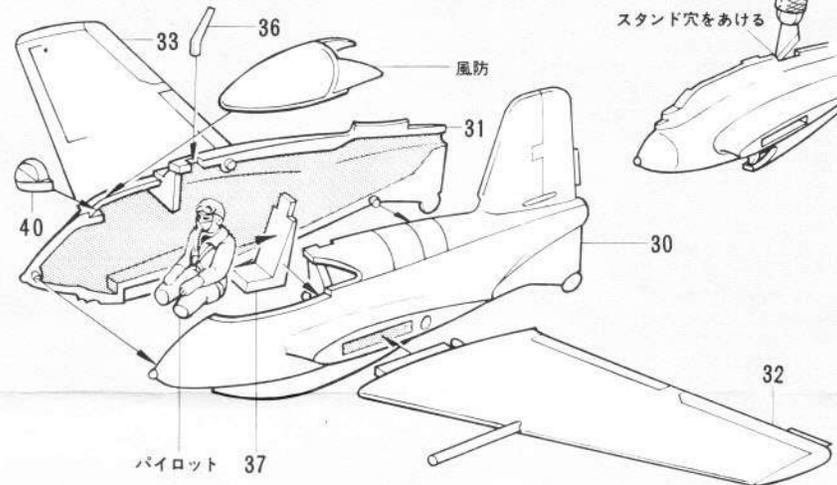
- |           |           |
|-----------|-----------|
| 30. 胴体 左  | 36. アンテナ柱 |
| 31. 胴体 右  | 37. 座席    |
| 32. 主翼 左  | 38. ソリ    |
| 33. 主翼 右  | 39. 主脚柱   |
| 34. 主車輪 2 | 40. 防弾ガラス |
| 35. ソリ支柱  |           |

スタンドA B C D

163の組立て



2 Me163の組立て



《Me 262》Me 262は、世界最初の実用ジェット機で30%砲4門、最高速度870km/hを誇る第2次大戦における世界最強の戦闘機として期待されましたが、ヒットラーの誤った判断により、250kg爆弾2個を搭載する爆撃機として生産転換され1943年ノルマンディー上空に初めてその特異な姿を現わしました。しかし爆撃機としては、その高速性能を生かす事が出来ず、充分な戦果は挙げませんでした。ヒットラーも誤った運用に気付き、戦闘機型の生産を許可しました。

④第400戦闘航空団 白フチつき  
第2飛行隊 (II/JG 400)

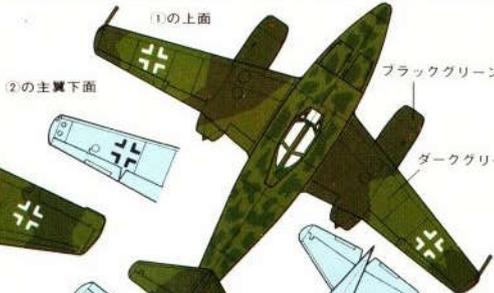


ライトブルー



④の上面

ダークグリーン  
ブラック  
グリーン



②の主翼下面

ブラックグリーン

ダークグリーン



⑤の下面

ライトブルー

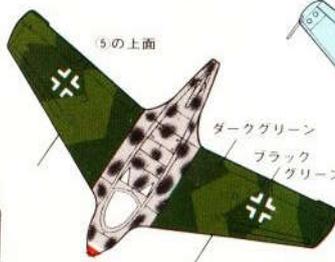
フラット  
ブラック



⑤コメット 訓練小隊

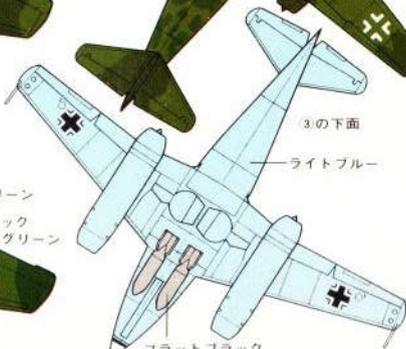
白フチつき

ライトグレーの地に  
グレーのはん点



⑤の上面

ダークグリーン  
ブラック  
グリーン



③の下面

ライトブルー

フラットブラック

色の塗り方

小さな部品はランナーから切り離す前に、組立後では塗りにくい所は組立前に塗装して下さい。塗料はタミヤカラー・アクリル塗料やエナメル塗料が便利です。各部の色はタミヤカラーで指定してあります。小さい部品は細筆にて、また、広い所を塗る時は幅10ミリくらいの平筆を使うと、うまく塗れます。塗装の後、筆を洗うときは、タミヤカラーのそれぞれの専用溶剤をお使い下さい。

戦闘機としてその本来の性能を発揮したのは1944年末からの連合軍爆撃機の迎撃機で、ガーランド、ノボトニーなどのエースに率いられて終戦まで戦いぬき、ドイツ空軍戦闘機隊の最期をかざりました。爆撃機型はシュツルムフォーゲル(海つばめ)、戦闘機型はシュワルベ(つばめ)と呼ばれました。《Me 163》世界最初の実用ロケット機Me 163は、グライダー研究家のリビッツ教授によって設計された無尾翼グライダーを原型とし、これにワルターロケットエンジンを装備し戦

細部塗装

ブラックグリーン(オリーブドラブ+フラットブラック)：機体上面迷彩 ダークグリーン(フラットブラック+フラットグリーン+少量のレッドブラウン)：機体上面迷彩 ライトブルー(フラットホワイト+少量のフラットインシグニアブルー+フラットブラック)：機体下面 機体内部色(ライトグレー+少量のフラットイエロー+フラットグリーン) フラットブラック；タイヤ Me 163のソリ部品

闘機化したものです。1944年秋に実戦部隊が編成され、30%砲2門と960km/hの快速をもって連合軍爆撃機の迎撃の任に当りました。その愛称であるコメット(すい星)のごとく、連合軍爆撃に突っ込んでくるロケット機が連合軍搭乗員に与えた心理的動揺は非常に強烈なもので、爆撃侵入コースを変えるなどの対策が行なわれたほどでした。しかし、ロケット燃料の持続時間が短かく航続距離が小さいため、実質的な戦果を挙げるには至りませんでした。

①第7戦闘航空団(JG 7)



白フチつき  
110400

ダークグリーンにブラック  
グリーンのはん点



②第44戦闘連隊(JV 44)長ガーランド少将の乗機

白フチなし

ライトブルーの地に  
ダークグレイのはん点

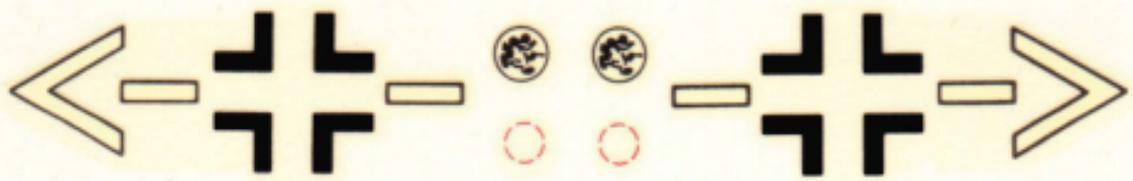


③第51爆撃航空団第1小隊(1/KG 51) 白フチなし

ライトブルーの地にダークグリーン  
の蛇行迷彩  
(主翼・水平尾翼上面も同じ)

そろえよう・ミニジェットシリーズ

統一スケールでジェット機のコレクションを楽しんで下さい。ミニジェットシリーズは、第2次大戦から今までの有名ジェット機をそろえる世界でもユニークなシリーズです。スケールは1/100で大きさは手頃、場所を取りませんからスペースの心配なく集めることができます。精密なこと、正確なことでは大型モデルにも劣りません。飛行機ファンのためのミニジェットシリーズ、あなたもぜひ集めて下さい。



110400

110400



T T  
T T

MESSERSCHMITT Me262A&Me163B

C C  
C C

